

令和 5 年 5 月 19 日

理事長 殿

## 2022年度 特定課題研究費研究報告書

研究代表者	所属	一般科	職	助教	氏名	坂本宗司
研究分担者	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
研究課題名	(和文) パラスポーツにおける科学的サポートについての研究					
	(英文) Study on scientific support in parasports					
研究種目	スタートアップ研究					
研究実績の概要						
<p>障がい者がトレーニングを行うにあたりその障害特性に応じた人・場所・モノが必要となるためそれぞれの競技団体や選手に対する省庁からの医科学情報サポートや専門的な支援は必要不可欠であるといえる。しかしながら、これらのサポートはトップパラアスリートに限られているのが現状である。パラスポーツが裾野を広げ、包括的により広く発展的に有機的に網羅していくためにはそれらを実行できる各競技団体やチームが自立したトレーニング環境を整備することが求められる。本研究では、近年継続的に研究を行っているパラスポーツにおける科学的サポートについて包括的な検討を進めることができた。今回は視覚障がい者に対する全身振動刺激トレーニング（以下WBVT）がステップ動作に及ぼす影響についての検討を行い、その結果、WBVTは骨格筋量において上昇傾向が認められた。また、ステップ動作についてもポジティブな影響を与えることが示唆され、特に縦の動きにおいて顕著であった。これらの結果は、競技力向上のみならず、視覚障がい者全般を対象として瞬発的な動きが起こりうる日常生活の質の変容を企図したトレーニングの方法確立の一助となり得ると考えられる。また、トレーニングにpower plateを用いることで障害者にとって安全な場所や方法でのトレーニング環境を提供することができ、これらはさまざまな障害特性にも応用することが可能であると考えられる。今後の展望として、統制群や対象者や期間を再検討し引き続き検証を行っていきたい。本研究は、下記教育に関する学術雑誌（査読あり）に投稿し受理、掲載された。</p>						
研究発表（論文、著書、講演等）						
小林法爾実，大嶽真人，坂本宗司，伊佐野龍司：視覚障がい者に対する全身振動刺激トレーニングがステップ動作に及ぼす影響に関する事例的研究，教師教育と実践知，第7巻pp25-34，2022.						
その他（教育活動・OPCへの貢献、特許等）						
学習発達支援「footism」講師（来年度OPCにて開講予定）						